

土地改良事業計画設計基準・設計「ポンプ場」(平成30年5月版)の正誤内容

ページ・行	誤					正						
p.510 表-11.12	表-11.12 発電機効率 (JEM-1354:2014 抜粋)					表-11.12 発電機効率 (JEM-1435:2014 抜粋)						
	定格出力		規約効率	定格出力		規約効率 2~8極 <u>(10~14極)</u>	定格出力		規約効率	定格出力		規約効率 2~8極 <u>(10極)</u>
	(kVA)	(kW)	2~8極	(kVA)	(kW)		(kVA)	(kW)	2~8極	(kVA)	(kW)	
	20	16	0.770	150	120	0.870	20	16	0.770	150	120	0.870
	37.5	30	0.807	200	160	0.879	37.5	30	0.807	200	160	0.879
	50	40	0.823	250	200	0.889	50	40	0.823	250	200	0.889
	62.5	50	0.834	300	240	0.895	62.5	50	0.834	300	240	0.895
	75	60	0.843	375	300	0.903	75	60	0.843	375	300	0.903
	100	80	0.855	500	400	0.910	100	80	0.855	500	400	0.910
	125	100	0.864	625	500	0.917 (0.911)	125	100	0.864	625	500	0.917 (0.911)
				750	600	0.921 (0.915)				750	600	0.921 (0.915)
p.617 8、9、15、 16行目	#					注) 年間運転時間が1,000時間を超える発電機は、JEM-1354:2014の適用を推奨する。 削除						

・編集上の誤りがあり、農業農村工学会が発行した印刷物に令和元年5月分の正誤表が正しく反映されておりました。心よりお詫び申し上げますとともに、正しい内容を掲載いたします。